常任委員会は2部門に分かれ審査します。
総務厚生（総務課・企画政策課・税務出納課・町民課・健康福祉課・教育委員会・病院・議会・監査・消防）

総務厚生常任委員会

荒砥高校の魅力化に協議会

9月8日に総務厚生常任委員会を開催し、荒砥高等学校魅力化に係る地域連携協議会について説明を受けた。

【経緯】

山形県は県立高校の再編整備への基本計画を示した。町は荒砥高校の魅力化に係る地域連携協議会を設置。9月2日に第1回会議が開催された。

質疑

何を学ぶか

委員 魅力化の一つに何を学ぶかがある。想定は。

当局 さまざま積み上げながら県教委とも意見交換したい。

協議会の意見は

委員 協議会からの意見は。

当局 コミュニケーション能力向上や基礎学力向上など。先生からは少人数ゆえのメリットや意見をいただいており、そういった面も掘り下げたい。

意見の反映は

委員 荒高をサポートする会からの意見の反映は。

当局 いずれ組織体としての調整が必要。どういう支援ができるかを考え、取り組みたい。

見える化を

委員 荒砥高校に入ればどのようになれるかが見えれば魅力になるのでは。

当局 いろんな形で議論しサポートしてきた。学校、保護者も努力してきた。荒砥高校の生徒であることにプライドを持てるように支援していきたい。

選ばれる高校へ

感染症防止対策は盛り込まれるか

白鷹町地域防災計画の見直しについて説明を受けた。

【経緯】

国の防災計画が修正されたことで、これまでの課題を踏まえながら町の地域防災計画を見直す。

質疑

区長等の意見は

委員 計画策定段階で区長などから意見聴取の機会はあるか。

当局 最終的には白鷹町防災会議にはかる。だが責任をもって対応してく。

感染防止対策

委員 避難者は集まりがちになるが、その対策も網羅されるのか。

当局 スペースを確保して離れていただくのがベストだが、消毒、検温などの健康チェックをしっかりしていただき、感染防止対策をしていきたい。

定員超えの対応は

委員 定員を超える避難者があった場合の対応も、計画に盛り込む予定か。

当局 基本的には指定避難所だが、コロナ等により配慮する。自主避難所への対応は区長さんとの共通認識が必要。ケースバイケース

地域等への周知は

委員 地域や関連団体への周知はどのように進めるのか。

当局 まずは関心を寄せていただくこと。自主防災などで活用していただくが、わかりやすいよう概要版を作成するなど対応したい。

その他
○白鷹町国土利用計画の策定
○白鷹町まち・ひと・しごと創生戦略KPIの評価
○白鷹町災害廃棄物処理計画の策定
○第2期白鷹町空家等対策計画の策定
○白鷹町地域福祉計画の策定
○新型コロナウイルス感染症対策関係事業
○GIGAスクール構想（P15に詳細）
○郷土資料館整備事業の状況
などについて、説明があった。